新地町・相馬市

平成23年12月16日作成

凡例

	供用中
	事業中
	今回着手（H23補正新規）
	今回地震津波浸水範囲
	浸水範囲外の既存集落地など
	避難所
	津波ハザードマップ浸水範囲
	明治三陸地震津波浸水範囲
	昭和三陸地震津波浸水範囲
	チリ地震津波浸水範囲
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
	土砂災害危険箇所

※ 津波ハザードマップ浸水範囲、明治三陸地震津波浸水範囲、昭和三陸地震津波浸水範囲、チリ地震津波浸水範囲は、「福島県津波想定調査（福島県沿岸津波浸水想定区域図）」および各市町村「津波ハザードマップ」などを基に作成しています。
※ 明治三陸・昭和三陸・チリ地震津波浸水範囲は、既往文献で確認できなかった箇所があります。（過去の津波による浸水実績が無かったということではありません。）
※ 土砂災害危険箇所は、土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所を含みます。
※ 「浸水範囲以外の既存集落地など」は、三陸沿岸部「東松島市以北」のみ明示しています。
※ 避難所については、すでに閉鎖している場合があります。（福島県内は明示しておりません。）

国土地理院からの連絡事項

この図に示している「今回地震津波浸水範囲」は、平成２３年３月及び４月に国土地理院が撮影した空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を地形図上に図示したものです。
浸水範囲内でも写真判読の精度上、実際と異なる場合があります。
今後、引き続き精査していく予定です。

○今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行ったもののうち、信頼度がＡに区分されたデータを記載した。
○過去津波の痕跡高は「津波痕跡データベース」に記載されている過去文献のデータのうち、信頼度がＡに区分されたデータを記載した。
○津波痕跡高については、今後の精査により修正される可能性があります。
■津波痕跡データベース
http://tsunami3.civil.tohoku.ac.jp/

凡例
付数字　：今回地震津波痕跡高（浸水高）(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
付数字　：過去地震津波痕跡高（浸水高）(昭和三陸) (T.P.m)

宮城県　40
福島県　41
41
42
N
W
E
S
42
43

40-5　山元海岸　山元地区
（計画堤防高 T.P.+6.20～7.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20～7.20m）

40-6　磯浜漁港海岸　磯浜地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

41-1　新地海岸　木崎地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

41-2　釣師浜漁港海岸　埒浜地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

41-3　釣師漁港海岸　大戸浜地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 －）

42-1　相馬港海岸
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+3.73～5.34m）

42-2　松川浦漁港海岸　大洲地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

42-3　相馬海岸　大浜地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

43-1　相馬海岸　古磯部地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

半43ポ2　相馬海岸　古磯部地区（農）
（計画堤防高 －）
（現況堤防高 －）

新地町役場
相馬市役所
（仮）新地IC
（仮）相馬IC
常磐自動車道

1/25,000

0m　3500m

背景地図は国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用しています。

相馬市(1/2)

平成23年12月16日作成

凡例
- 供用中
- 事業中
- 今回震手（H23補正新規）
- 今回地震地震津波浸水範囲
- 浸水範囲外の既存集落地など
- 避難所
- 津波ハザードマップ浸水範囲
- 明治三陸地震津波浸水範囲
- 昭和三陸地震津波浸水範囲
- チリ地震津波浸水範囲
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害危険箇所

○今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行ったもののうち、信頼度がAに区分されたデータを記載した。
○過去津波の痕跡高は「津波痕跡データベース」に記載されている過去文献のデータのうち、信頼度がAに区分されたデータを記載した。
○津波痕跡高については、今後の精査により修正される可能性があります。
■津波痕跡データベース
http://tsunami3.civil.tohoku.ac.jp/

凡例
- 付数字　：今回地震津波痕跡高（浸水高）(T.P.m)
  ※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 付数字　：過去地震津波痕跡高（浸水高）(昭和三陸)(T.P.m)

※　津波ハザードマップ浸水範囲、明治三陸地震津波浸水範囲、昭和三陸地震津波浸水範囲、チリ地震津波浸水範囲は、「福島県津波想定調査（福島県沿岸津波浸水想定区域図）」および各市町村「津波ハザードマップ」などを基に作成しています。
※　明治三陸・昭和三陸・チリ地震津波浸水範囲は、既往文献で確認できなかった箇所があります。（過去の津波による浸水実績が無かったということではありません。）
※　土砂災害危険箇所は、土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所を含みます。
※　「浸水範囲以外の既存集落地など」は、三陸沿岸部「東松島市以北」のみ明示しています。
※　避難所については、すでに閉鎖している場合があります。（福島県内は明示しておりません。）

国土地理院からの連絡事項

この図に示している「今回地震津波浸水範囲」は、平成２３年３月及び４月に国土地理院が撮影した空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を地形図上に図示したものです。
浸水範囲内でも写真判読の精度上、実際と異なる場合があります。
今後、引き続き精査していく予定です。

42-1　相馬港海岸
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+3.73～5.34m）

42-2　松川浦漁港海岸　大洲地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

42-3　相馬海岸　大浜地区
（計画堤防高 T.P.+6.20m）
（現況堤防高 T.P.+6.20m）

1.5　2.7　7.2　7.9　8.4　1.7　5.2　2.7　7.0　4.5　8.7　7.2

相馬市役所　（仮）相馬IC　新地町　相馬市　新地発電所　駒ヶ嶺駅　相馬港　松川浦漁港　松川浦大橋　鵜の尾岬　相馬中核工業団地　処分場　地蔵川　小泉川　宇多川　松川浦

N　W　E　S

1/10,000

0m　4000m

背景地図は国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用しています。

相馬市(2/2)

平成23年12月16日作成

7.2

2.8

14.5

1.3

42-3　相馬海岸　大浜地区
（計画堤防高　T.P.+6.20m）
（現況堤防高　T.P.+6.20m）

42

43

43-1　相馬海岸　古磯部地区
（計画堤防高　T.P.+6.20m）
（現況堤防高　T.P.+6.20m）

43-2　相馬海岸　古磯部地区（農）
（計画堤防高　－　）
（現況堤防高　－　）

43-3　相馬海岸　蒲庭地区
（計画堤防高　T.P.+6.20m）
（現況堤防高　T.P.+6.20m）

43-4　相馬海岸　蒲庭地区（農）
（計画堤防高　－　）
（現況堤防高　－　）

43-5　相馬海岸　北海老地区（農）
（計画堤防高　T.P.+6.20m）
（現況堤防高　T.P.+6.20m）

凡例
供用中
事業中
今回震幸（H23補正新規）
今回地震地震津波浸水範囲
浸水範囲外の既存集落地など
避難所
津波ハザードマップ浸水範囲
明治三陸地震津波浸水範囲
昭和三陸地震津波浸水範囲
チリ地震津波浸水範囲
土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域
土砂災害危険箇所

○今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行ったもののうち、信頼度がAに区分されたデータを記載した。
○過去津波の痕跡高は「津波痕跡データベース」に記載されている過去文献のデータのうち、信頼度がAに区分されたデータを記載した。
○津波痕跡高については、今後の精査により修正される可能性があります。
■津波痕跡データベース
http://tsunami3.civil.tohoku.ac.jp/

凡例
付数字　：今回地震津波痕跡高(浸水高)(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
付数字　：過去地震津波痕跡高(浸水高)(昭和三陸)(T.P.m)

※　津波ハザードマップ浸水範囲、明治三陸地震津波浸水範囲、昭和三陸地震津波浸水範囲、チリ地震津波浸水範囲は、「福島県津波想定調査（福島県沿岸津波浸水想定区域図）」および各市町村「津波ハザードマップ」などを基に作成しています。
※　明治三陸・昭和三陸・チリ地震津波浸水範囲は、既往文献で確認できなかった箇所があります。（過去の津波による浸水実績が無かったということではありません。）
※　土砂災害危険箇所は、土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所を含みます。
※　「浸水範囲以外の既存集落地など」は、三陸沿岸部「東松島市以北」のみ明示しています。
※　避難所については、すでに閉鎖している場合があります。（福島県内は明示しておりません。）

国土地理院からの連絡事項

この図に示している「今回地震津波浸水範囲」は、平成２３年３月及び４月に国土地理院が撮影した空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を地形図上に図示したものです。
浸水範囲内でも写真判読の精度上、実際と異なる場合があります。
今後、引き続き精査していく予定です。

N　W　E　S

1/10,000

0m　4000m

背景地図は国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用しています。